

# 町の現状や今後の計画を学ぶ

## 寿学級・女性ふれあいセミナー生と町長が懇談



斎藤町長と懇談が行われた合同学習会

### 講 話

「町政の現状と今後の計画を把握しようと、町長を招いて寿学級・女性ふれあいセミナー合同学習会「町長と語る」が1月20日、中央公民館で開催されました。

今回は「町の現状と今後の計画を知る」をテーマに、講師の斎藤町長から講話が行われました。また、質疑応答では、町長とヒザを交えての懇談が行われ、約40人の参加者はメモを取りながら熱心に聴き入っていました。ここでは、講話と質疑応答の要旨をお知らせします。

### 町の現状と今後の計画

明和町は、防災に強いまちづくりにいち早く取り組んでいます。万 one のとき消防自動車駆けつけられるよう道路の整備を行ってきた結果、県内一の整備率といわれるほどになりました。平成5年から初期消火に徹底してもらったため全国で初めて全世帯に消火器を無償貸与しています。

また、交通安全関係では、自発光式交差点鎮を町内の多くの交差

点に設置するなど、積極的に交通安全対策に取り組んでおり、平成13年11月から現在まで死亡事故0が続いています。

次に、町の財政状況では、企業誘致等により健全財政を堅持しながら県内でも優秀な成績で町政運営に取り組んでいます。

また、まちづくりは人づくりであり、人づくりは教育であるという点で10年間にわたり総予算の39%を教育費に配分して、教育行政の充実を図ってきた結果、県内でもいち早く小・中学校校舎の耐震工事を完了しました。

さらに、全国でもあまり例のない合築施設の保育園・幼稚園関係